

令和 7 年 2 月 25 日

教育長職務代理者答弁実録

（教育委員会）

（問） I C T 教育の充実に向けた基盤整備について

本県の I C T 教育の更なる充実に向け、県立学校の通信環境の改善を始めとした基盤整備にどのように取り組んでいくのか、教育長に伺う。

また、市町立学校の通信環境の改善についても、県が回線の広域調達・共同調達を行うなど、市町に対する支援を強化する必要があると考えるが、併せて教育長の所見を伺う。

（答）

「学びの変革」の深化に向けて、一人 1 台端末を効果的に活用するためには、安定した通信環境の確保が重要であると認識しております。

このため、県立学校におきましては、これまでも、生徒数や学級数など、学校の実態を踏まえ、学習用ネットワーク回線を 2 回線に増強するなど、通信環境の一層の改善に努めてきたところでございます。

こうした中、今年度実施したネットワークアセスメントにおきまして、国が定めた通信速度の目安を達成していないなどの県立学校が見られたことから、国の補正予算事業を活用した、より高速な回線への切替えを行うための補正予算を、この度、計上させていただいたところでございます。

市町立学校につきましては、設置者である各市町教育委員会におきまして、通信環境の改善に取り組まれているところでございますが、県教育委員会といたしましても、全県での I C T 教育を推進する観点から、市町の取組状況や課題などを調査・集約し、個々の課題解決に向けて、県内全ての教育長等で構成する G I G A スクール推進協議会などの場も活用し、意見交換や助言などを行っているところでございます。

また、通信回線の広域調達や共同調達につきましても、現在、国は電気通信事業関連団体に対して、学校のニーズに見合った高速通信サービスの提供について協力要請を行っているところであり、今後、より安価で高速な通信サービスが提供されることも考えられることから、市町のニーズも踏まえて、国及び通信事業者の動向を注視してまいります。

県教育委員会といたしましては、引き続き、G I G A スクール推進協議会などの場も活用して、市町教育委員会とも連携を図りながら、学校における通信環境の改善を進め、「学びの変革」の深化に向けて、I C T 教育の更なる充実に取り組んでまいります。